



ようやく春が来たようです。ここ最近、ゆとりある登校をして身支度を整え、提出物を出し、時間通りに読書をスタートできる状態が見られるようになりました。また、週の始めの月曜日であってもスムーズにスタートできる状況も増えました。給食の時間も黙食を守り、残菜もほとんどなく、しみじみと成長を感じています。3月3日の県立高校入試の日には実力テスト、13日は卒業式、と大切なイベントが続きます。全力でテストに臨み、心を込めて3年生を送り出すことができるよう支援します。

Do Your Best !! (*^_^*)



～道徳の学習状況～

☆資料①「ごみ箱をもっと増やして」

この資料ではだれもが気持ちよく過ごせる社会を目指して、「街にごみ箱を増やすことに賛成」派と「ごみ箱を増やすことに反対」派のグループに分かれて討論をしました。とても白熱した討論が見られました。はじめは、15人全員が「ごみ箱を増やすことに賛成」派でした。授業では賛成派と、討論に向けて何人が反対派に回ってもらいました。中でも泰雅君、陽君、治人君の反対派チームの論破ぶりはすごかったです。そして、さらに興味深かったのが、討論会終了後のまとめの時間になると、「街にごみ箱を増やすことに反対」意見に考えが変わった人が現れたことです。自分の考えと違う立場の人の身になって考えることで、視野が広がり、様々な状況に対する対応力ばかりでなく、寛大な心も育まれるので、またこのような討論会を開きたいと思います。

☆資料②「父のひとこと」

この資料では、父の一言から、自分の行動の甘さや無責任さに気づく主人公の姿を通して、自ら行ったことや行ったことについて責任を取らなければならないのはなぜか?について考えました。なかなか自分の考えがまとまらずに悩んでいました。理由をまとめることができた人の中から紹介します。

泰雅：自分の責任はしっかり自分でとるのは当たり前だから。

光祐：他の人から信用してもらうためには当たり前のことだから。

陽：犯罪を犯したのに責任を取らなかつたら、何をしてもよくなってしまい大変だから。

隼翔：自分のやるべきことなのに、他の人に責任を取らせることになり、迷惑をかけるから。

優臥：他の人に責任を取らせると、同じ（無責任な行動）ことを何度も繰り返すから。

陽菜：信頼を失わないようにするため。

自分で決めたことについて誠実に行動し、その結果に責任をもとうとする心構えがしっかりしていることは、社会ではとても大切なことです。そのような心を育むためにも、学校での集団生活で学ぶことは多いですね。

最近、全体的に落ち着いて、しっかりとした行動が目立ってきたのも、道徳の授業での学びが生かされているかもしれませんね(*^_^*)。